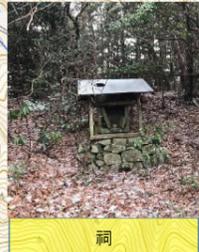


1

参考コースタイム：中山～鷓峠～坂元
勤労者山岳連盟・さぬき山歩会

源義経が越えた大阪峠
元暦2年2月(1185年)源義経が寅の刻(3時～5時の間)に大阪峠を越え馬宿に入ったと伝わっています。越えたと思われる峠は2,3か所あり特定されていませんが、おそらくはこの部分が有力です。義経は後白河上皇から賜った馬「太夫黒」を連れてきているので馬に乗り越えたのでは、と思われます。太夫黒は一の谷の駆け下りた時にも使われております。別行動の弁慶らは、清水峠から讃岐に入ります。このあと一行は引田の海蔵院東海寺で落ちあい屋島に奇襲攻撃に向かいます。



祠



天井山西側登山道



天井山 626.5m



天狗岳 582.6m



大山越 標高510m
奥に峠を越えて伸びる車道は無線鉄塔の管理専用で通行できない



香川県側は車両通行止め



大山(おおやま) 691.3m



大山へのしるべ石
手の形を線彫りしている。



大阪峠展望台からの眺望
標高392.5m



一本松越の地蔵
「右：おだに 左：くろだに」と刻まれています。この峠は、借耕牛や魚や日用品を運ぶ重要な道でした。また、源義経と二手に分かれた弁慶が越えた峠としても伝わっています。



あせび公園駐車場
標高415m



おいべっさんの祠



鉢伏山
標高439m
頂上は狭く視界も悪い

大山越～大阪峠
コースタイム実働4時間10分は、
2017.12.3晴天、無積雪のものです。

100m 500m 1000m

作成：2024.01.31 責任者：瀬下健二